

但シ兵食及ニ学校生徒寄宿舎等ハ従前ノ如シ横

濱神戸等ノ縣々ニテ買却スレバ支障多キモノハ別

紙規則ニ照シ宥代ヲ納メ借居スルヲ許ス官舎下ケ規則六條及

ニ宜シ度シ規
則九條之ヲ畧ス

出納之部

○第一號

豊岡縣ヨリ御預ケ者諸費支給ノ義ヲ稟請

○第二號

外務省ヨリ樺太出張ノ者帰京ニ付計算簿録呈

○第三號

開拓使ヨリ前章計算簿ノ義ニ付喫管

○第四號

高知縣ヨリ御預ケ異宗門徒ノ費用ヲ録呈

○第五號

五條縣ヨリ檢使出張ノ官員旅費ノ義ニ付稟伺

○第六號

史官ヨリ官祿旅費收受ノ順序ヲ詢問

○第七號

鶴田縣ヨリ海軍資金上納期限ノ義ニ付稟請

○第八號

甲府縣ヨリ運塩法基金ノ義ニ付申白

○第九號

神奈川縣ヨリ曩ニ買上タル小蒸氣船二艘ノ義ニ

付稟請

○第十號

浦和縣ヨリ宿内救助金貸付ノ義ヲ稟請

○第十一號

若松縣ヨリ米金返納ノ義ニ付咨稟

○第十二號

龍野縣ヨリ大坂通商司借入金返納ノ義ヲ稟請

○第十三號

足守縣ヨリ戊辰年中借入金上納ノ義ニ付申請

○第十四號

神祇省ヨリ臨時入費金受取方ノ義ニ付未帖

○第十五號

七戸縣ヨリ楮幣正金兌換上納ノ義ニ付申請

○第十六號

工部省ヨリ鐵道燈臺徑費金會計ノ義ニ付未帖

○第十七號

三條太政大臣及ヒ岩倉外務卿并借金下賜ノ義ニ付正院ヨリ下令

○第十八號

有栖川宮ヨリ伏見滿宮同居中ノ雜費金ヲ請求

○第十九號

鶴田縣ヨリ并借楮幣返納ノ義ニ付申請

○第二十號

工部省ヨリ横濱鐵道寮徑費金ノ義ニ付未帖

○第二十一號

同省ヨリ大坂造幣寮ト堂島鐵道ノ間タラムウエ
ノ經費ノ義ニ付未帖

○第二十二號

兵庫縣ヨリ徳島縣貸付米穀上納方ニ付稟候

○第二十三號

相崎縣ヨリ官負焼失ノ者手當ノ義ヲ咨稟

新嘉坡

大藏省

○第二十四號

工部省ヨリ鐵道燈臺徑費金ノ義ニ付未帖

○第二十五號

呂川縣ヨリ内藤驛貫目改訂諸費金ヲ請求

○第二十六號

司法省ヨリ旧刑部逮部田村某類燒拜借金ノ義ニ付未帖

○第二十七號

豊津縣ヨリ己巳正月縣兵隊帰國拜借金ノ義ニ付稟請

○第二十八號

盛岡縣ヨリ舊藩士族同墾入費ノ義ニ付申白

○第二十九號

神奈川縣ヨリ探索入用貽還ニ付稟請

○第三十號

登米縣ヨリ舊藩貸付金ノ義ニ付申請

○第三十一號

新潟縣ヨリ溝口双溪石高拜借金返納ノ義ニ付申帖

○第三十二號

考課状

大藏省

大津縣ヨリ月給改正ニ付而者買却スヘキ置米無之旨ヲ申白

○第三十三號

同縣ヨリ大津官倉及貯蓄米トモ大坂出納寮へ引渡ノ義ニ付申告

○第三十四號

同縣ヨリ官倉蓄米買却ノ代價ヲ報告

○第三十五號

同縣ヨリ近江國村々庚午租稅石代ノ義ニ付申達

○第三十六號

膳澤縣ヨリユ納勉錢取斗方ノ義ヲ稟伺

○第三十七號

岩鼻縣ヨリ水庄驛農具へ貸付金ノ義ニ付稟請

○第三十八號

式部寮ヨリ官負燒失ノ者月給持借ノ義ヲ奏帖

○第三十九號

米金支給日限ノ義ニ付該寮ヨリ本省へ稟請ス

○第四十號

各省官負探索出張ノ入費金ノ義ニ付本省へ稟請

○第四十一號

若松縣ヨリ舊縣一切ノ諸費ヲ支給セン丁ヲ申告

○第四十二號

集議院月給諸費支給ノ義ニ付左院へ移牒

○第四十三號

編輯寮出仕塙忠韶賞賜金ノ義ニ付史官ヨリ未帖

○第四十四號

兵庫縣ヨリ近藤文藏賞賜米ノ義ニ付稟請

○第四十五號

諸縣旧證書へ詠寮捺印ノ義ニ付本省へ稟候

○第四十六號

塙忠韶賜金ノ義ニ付史官ヨリ再ヒ未帖

○第四十七號

史官ヨリ塙忠韶賜金ノ義ニ付回答

○第四十八號

前章ノ義ニ付正院へ稟議

○第四十九號

史官ヨリ西京雅樂局費用収受ノ義ニ付未帖

○第五十號

工部省ヨリ長崎市申銅貨品位ノ義ニ付詢問

出納之部

辛未九月

○豊浦縣ヨリ稟請シテ曰嘗テ該縣一頑々置カレタル
 福出縣實礼事件關係ノ者諸費ハ同縣ヨリ領
 収又可キ歟ト因テ其縣公解費ノ内ヨリ支給ス可シト
 示令セリ

○外務省未謀ニ曰該省使部二人一昨年中旧外務
 大丞丸山作樂等、隨從樺太一出張セル者這般
 帰京シ在樺太中ノ計筭簿ヲ録上セシ故之ヲ解
 送スト

○前條ノ計筭簿閣拓使ヨリ照管アリ依テ返却セ

勘定状

大正

ラレ可シト外勢省ヨリ来牒ス即チ之ヲ還付ス

○高知縣ノ預ケ置カレタル異宗徒ノ葦林持米ハ縣費支給シ退テ計筭簿ノ録呈シテ可ナリヤト縣官稟候ス因テ示令シテ曰然リ

○五條縣ヨリ稟伺シテ曰赤穂縣士族村上行藏等管下高野山ニ於テ復讐ノ岸アリ岡山縣士族某々等之ヲ助ケ仇六人ニテ六人ヲ討テタリ依テ檢視出張セル官員ノ旅費ヲ除ノ外死者葬埋其他ノ所費悉ク赤穂縣ヨリ領収シテ可ナリヤト因テ復讐ニ關係セル者各員ノ本貫ヨリ領収ス可シト示令ス

○史官ヨリノ来牒ニ曰官祿旅費等支給ノ方法再三出納簿ノ往復シ前後ノ回答齟齬ニ似タリ如何カ區處シテ可ナリヤト因テ官祿ハ帳簿ヲ以テ纏テ收受セラレ可シ旅費等ハ一々出納簿ノ移牒シテ收受セラレ可シ當テ交付セシ臨時用度金ハ支消ノ後明細録示セラル可シト回答ス

○鶴田縣ヨリ稟請シテ曰當七月納ノ海軍資金二千五百三十九兩永五拾六文三分五厘ノ内即今千三百兩上納シ残金ハ来月迄延期ヲ請フト依テ来月ニ至リ何ヲ以テ上納スルヤト其目的ヲ尋問ス即チ固ヨリ非

考課状

大正

常ノ困窮ニ付来ル十一月ニ支給セラル、即藏米ヲ
低當シ他ヨリ借辦シテ上納セント欲スル也ト申牒ス因
テ其請ヲ許シ更ニ違期ナク上納ス可ト示令セリ

○甲府縣ヨリ稟白シテ曰甲斐國運塩法基立金トシ
テ己巳年間貸付セラレタル金五万四ノ内還納残
金ノ納メ頗ル滞緩スレモ嘗テ申白セシ如ク塩價低
下セシ故之ヲ商人ニ交付シテ賣却セシメ即今計糞
調査中故不日稽算簿ヲ以テ還納スヘシト因テ
迅速調査還納ス可ト示令セリ

○神奈川縣ニテ買上タル小蒸氣船二艘ノ代價金三
万千二百八拾三兩永三百三拾三文三分ヲ同港商估
等積金ニテ措辦セシメ後ニ船ヲ以テ下付ス然ニ商
估等不用ノ物故元價ヲ以テ更ニ買上ラレシトテ
縣官ヨリ稟請ス因テ其港商估等積金拾万兩改廳
造管費ノ内一獻納ノ請ヲ許セシカ這般勾銷更ニ
還付ノ内、此船ヲ交付ス可シ縣ニ於テ賣却シ代價
支給スモ或ハ船ヲ以テ現付スルモ便宜所分ス可ト
示令ス

○浦和縣ヨリ稟請シテ曰管下板橋驛等ノ常備トテ
旧幕府ヨリ下付ノ穀ト共ニ淺草官倉一貯蓄セル

宿内ノ貯穀百三拾ハ石ヲ交付セラレシヲ曩ニ稟請
スレバ調査ノ上ナラテハ聽許シ難シトノ示令ナリ然ニ
驛中連年疲弊活計ノ途ヲ失ヘル者多キヲ以テ
就中赤貧ノ者救助トシテ金千両十ヶ年賦ニ貸付
テ諸フト因テ其影響ヲナス故聽許シ難シ若
有
志ノ者集金等ヲ以テ救済ノ法アラハ調査申白
ス可シト示令セリ

○若松縣ヨリ稟請シテ曰管下下野國六ヶ村日光縣ノ管
轄トナレルニ仍テ同所ヨリ還納セシム可キ米金ハ日光縣
ハ收納シ同縣ヨリ領收シテ貸主ハ賠還ス可キヤト依テ

示令シテ曰然リ

○龍野縣ヨリ稟請シテ曰成辰年中大坂通商司ヨリ
借受金四万兩ノ還納延期ヲ向キニ哀願セシニ半數ハ
即今上納シ半數ハ四十ヶ年賦ニ上納ス(シトノ命アリ感荷
ニ堪ス依テ速ニ半金還納セント欲スレバ疫癘困窮不
得止ニ依テ更ニ暫時ノ延期ヲ請フト依テ最前特典
ヲ以テ半數上納其他ハ永年賦上納ヲ聽ルセシ今又
再請スルハ頗ル不妥タリ且暫時トガリニテハ判然タ
ラス期限確ト申白ス可シト示令セリ

○足守縣ヨリ稟請シテ曰成辰年中借受セシ楮幣

未詳

大雅

八千両の内庚午年納ノ残金二百両上納ノ延期再三
 歎願シ當九月迄聴ルサレタルノ故即今上納不可キ処
 管下風水ノ災ニ罹レルヲ以テ更ニ十月迄ノ延期ヲ
 請フト因テ十月中旬迄ニ必ス上納スヘシト示令
 ス

○神修者ヨリ伊勢西宮神嘗祭及ヒ大嘗會天長節
 等ノ臨時入費金概算四百八拾八両ヲ十月四日迄ニ
 支給セラレヨ支消ノ後明細録送ス可シト未詳ニ依
 テ之ヲ支給ス

○七戸縣ヨリ稟請シテ曰楮幣正金兌換上納遷延ヨリ

出廠金ヲ蒙リ謹テ領承ス然ニ己巳年管下凶歉士民
 殆ト飢ニ迫レルヲ以テ一時救助ノ用ニ充ツ故ニ遷延斯
 ニ至ル伏テ更ニ十月迄ノ延期ヲ請フト因テ十月廿日ヲ
 限り必ス上納ス可シト示令セリ

○工部省來帖ニ曰該省所轄鐵道燈臺等ノ經費金
 從前各所出張出納齋ヨリ收受セシカ這般省中ノ
 會計局ヲ設ケタル故總テ當省ハ領收シ當省ヨリ
 各所へ支給セント欲ス貴省障礙ナクハ未十一月ヨリ
 改ラレシヲ請フト因テ之ヲ領諾シ未十月ヨリ改
 ム可シト回答ス

青標

大儀

經費頗ル大ニテ以テ即今金五百兩還納シ殘金ハ以
来毎月百兩ツノ連口上納セント請フ依テ即今金五百
兩上納シ殘金ハ来十一月ヨリ成ノ十二月迄ニ割賦毎
月上納スヘント奉令セリ

○工部省ヨリ来牒シテ曰横濱出張鐵道寮經費金從
来同所出張出納寮ヨリ收受セシカ近時支給セラル故
九月来金三万兩該省ヨリ交付セリ請フ之ヲ支給
セレヨト依テ特別ニ支給ス可ントノ命アラハ支給ス
可ント回答ス

○工部省ヨリ来牒シテ曰大坂造幣寮ヨリ堂島鐵道不
テーシヨシニ至ル迄「タラムウェイ」ノ敷カント當二月造幣
寮開業ノ片決議シ即今下手セリ依テ經費概
算金壹万五千兩大坂貴省出張所ヨリ支給ラ乞
ハントス請フ豫メ同所へ下令セラレヨト依テ稽細ノ記
簿連ニ録呈ス可ント造幣寮へ下令ス

○兵庫縣ヨリ稟候シテ曰徳島縣ヨリ福田位五位及ヒ
士族卒等一貸付セシ米千八百石ヲ近日同縣ヨリ
領収セントス仍テ賣却シ代價ヲ以テ上納ス可キヤト即
チ之ヲ聽許ス

○柏崎縣ヨリ啓稟ス官負居宅焼失ノ者ハ手當等ノ

成規アラハ詳細垂示ヲ請フト依テ其月給一月分ヲ
并借セシメ十月月ニ割合還納セシム出仕ノ者モ亦然
リト示令セリ

○工部省ヨリ来牒シテ曰鐵道燈臺其他出張所經費
金收受方法再々照回ノ件本月ヨリ改ムルトノ未
示ナレハ如斯ニテハ支障スル故敢テ来十一月ヨリ改メ
ラシムラテ請フト因テ承諾スト回答ニ大坂横濱出
張出納寮ニモ此旨ヲ令セリ

○呂川縣ヨリ呂川驛及ヒ内藤新宿貫目改所諸費
金三千四拾七兩三匁五厘九分支給ヲ請フ

旨尊白シ即其乞ノ如ク支給セリ

○司法省ヨリ来牒ニ曰旧刑部速部田村孝正類焼津
借金ノ還納殘金速ニ還納ス可シト命セシカ延期ヲ請
ヘリ聽許セラルヤ否ト因テ聽許ス可シ冬渡シノ定禄
ヲ以テ還納セシムルヲ故豫メ其管轄廳ニ申白セヨ
ト示令アル可シト回答セリ

○豊津縣ヨリ尊請シテ曰己巳正月該縣兵隊奥羽ノ
降兵ヲ護送帰京セシモノ帰國路費ニ充ルカ為メ乞テ
并借セル金二百兩當十二月返納期限ナレハ疲弊ニ依
テ還納シ難シ請フ之ヲ免セラレヨト因テ聽許シ難シ

速ニ還納ス可シト示令セリ

○盛岡縣ヨリ申告シテ曰旧盛岡藩士族卒ノ野地割渡
シ開墾ノ經費金概算ヲ以テ收受セシカ方法釐革ノ
件アルヲ以テ精算簿恐クハ概算ト差異ス可シト因テ
領承セリト示令ス

○神奈川縣監察掛リ探索費用トシテ當二月收受
セシ金百兩ヲ定額金ノ内ノ賠還スルハ今ニ至テ甚處ニ
難キヲ以テ之ヲ免サシテテ縣官稟請ス因テ之ヲ聽
許シ出張出納簿(モ其旨ヲ令セリ)

○登米縣稟請ニ曰旧仙臺藩ニテ下民ノ貸付金ノ還
納殘金五十五百三拾六兩壹分永百五拾四文九分
ハ當末年ヨリ三ヶ年賦還納ノ約故(期ノ如ク)上
納セシメテ請フト然レ凡此件ハ當八月中ニ旧監
督大佐縣地ノ出張ノ片同縣少佐事ヨリ當十二
月悉皆上納ス可シト印啓ヲ以テ申白セシテアルヲ以
テ之ニ示令シテ曰當十二月返納完結ス可シト農ニ
監督司ノ申白ニ未タ其期ニ至ラサルニ延納等ノ
申謀ハ頗ル鹵莽タリ最前申白ノ如ク還納簿
滞ス可カラスト

○新潟縣ヨリ申牒シテ曰溝口双溪石高并借金年賦

還納ノ内去庚午納メノ金六百二十拾七兩永八拾三文
 于今納メス仍テ屢督責セシカ還納シ難キノ情状
 詳ニ東京府ヘ禀白セリト云ヘリ之ヲ如何ント因テ
 事實ヲ調査シ之ニ令シテ速ニ還納セシム可シト東京府
 一下令セリ

○大津縣ヨリ申白シテ曰這般官祿ヲ月給ニ改正ニ付
 従前官祿抵當ノ置米ハ買却云々ノ命アレバ該縣
 ハ大津官倉ヨリ官祿支給セシ故別ニ置米等アラ
 サル也ト

○又曰再三ノ下令ヲ奉シ大津官倉及ヒ同所蓄積米
 貳千俵餘諸番棧監倉人等ニ至ル迄悉ク本月
 七日大坂出納寮ヘ交付セリト

○又曰去ル七月中大津官倉ノ蓄米ヲ買却セシ代價
 金千三百八拾八兩壹分永百二拾五文ヲ前月廿三日
 大坂出納寮ヘ交付セリト

○又曰管下近江國村々庚午租税ノ内別米租被拵
 直ニ等ニテ米千四百四拾石四斗七升四合欠耗セリ
 仍テ大坂出納寮ヘ照回シ米壹石金五兩永百六拾
 六文ノ時價ニテ石代納セシメタル金七千四百四拾壹兩
 壹分永二百三拾八文七分前月廿四日大坂出納寮ヘ

考証

大藏省

交付セリト

○^{チニ}膽澤縣ヨリ稟伺シテ曰管内全銀楮幣トモ乏フシテ
 租税ノ金納及ヒ米穀買却ノ代價等南部製造銀
 錢ヲ以テ收納セル故曩ニ貢納ノ方法稟候セシニ南社
 ハ交付轉換ノ方法ヲ恠談ス可シトノ命アリ然レ南社
 ニ於テハ高低不均ノ時價ヲ以テ兌換ス可シト云ヘリ
 故ニ既ニ時價ヲ以テ收納セシ分ハ即其計筭ニ立ル
 歟然ラサレハ即今ノ時價ヲ以テ正金ト兌換セント
 又曰庚午歲納貢米貳千石買却ノ代價九千
 六百兩ノ内千兩ハ楮幣ヲ以テ上納ス可シ其他ハ悉

ク銀錢ナリ銀錢ハ運搬不便且損欠ノ憂アリ故ニ
 時價ヲ以テ兌換上納セント請フ因テ之ヲ審案スル
 ニ當夏以來再三ノ申請ニシテ實際如何トモス可カラ
 サルノ故之ニ示令シテ曰米二千石ノ代錢三万六千三百
 九拾六貫五百二十文ハ現今ノ時價ヲ以テ兌換シ千
 兩ノ楮幣ト共ニ上納ス可シ貢金並納ノ分ハ負數時
 價等詳細調査更ニ稟候ス可シト

考証

大藏省

新編

九

出納ノ部

辛未十一月

第三十七号

○岩鼻縣ヨリ稟請シテ曰管下岩鼻町ヲシテ繁盛ナラシメント欲シテ庚午年間本庄宿農真塩古久治へ官祿置米ノ内米六十石ノ代價金六百六十五兩ヲ貸付シ新ニ河岸場ヲ開キ貸藏等ヲ建設セシメタルカ策宜キ得ナル状前日ノ意想悉ク齟齬シ更ニ衰微ノ景象ヲナシ曾テ永績ノ目途アラス仍テ米代金還納ヲ督責スト雖臣素ヨリ無力ノ者ニシテ如何ントモス可カラス由テ当春三ヶ年賦ニ上納ス可

考課状

大歳首

シト命セリ請フ其事实ヲ洞察シ允許セラレ
ントヲト然レ氏稟候ヲ経スシテ官禄置米ノ
内ヲ買却セル甚不妥トス唯既往ノトナルヲ
以テ這般限聽許ス代金ハ迅速上納スヘシト
示令セリ

出納ノ部

辛未十二月

藤井八等 ○式部寮八等出仕藤井九成居宅焼失ニ付一月
分ノ月給拝借ヲ請ヘリ成規ノ如ク支給セラ
レヨト来牒ス則領諾セリト回答ス

米金 ○米金支給ハ本月廿五日ヲ限レル也然ニ今廿
五日ニ至リ尙諸省ヨリ旅費精算簿等其成ル
ヲ以テ或ハ收受ヲ乞フ者アリ然レ氏此ホハ
来春ヲ待テ傳票シテ可ナリヤト該寮ヨリ本
省へ稟候ニ許可ヲ得タリ

新編

大藏省

出納ノ部

壬申正月

第四十号

○本省ノ判理局及ヒ各省官員探索出張ノ入費
 金ハ然テ成規定例ニ照準シ難シ故ニ該察ニ
 テ之ヲ検査シ不当ノ件無クシハ即チ之ヲ支
 給セラレテ可ナラント該察ヨリ本省へ稟請
 セシニ之ヲ聽許セラレタリ

請願狀

大藏省

新編

新編

出納ノ部

壬申三月

○若松縣ヨリ稟白シテ曰若松縣辛未十月ヨリ
 壬申二月迄官員月給及ヒ巡村路費縣廳諸費
 囚獄徒刑入費金一万四千九百七十五兩一分
 永七十四匁五分支給セリト

○左院へ移牒シテ曰集議院費用及ヒ月給從前
 ヲリ同院へ支給セリ然レ正院及ヒ式部寮
 等ノ月給諸費ハ束テ史官用度局へ支給セル
 故集議院モ亦同シク同局へ支給シテ可ナル
 可シ請フ此旨ヲ下令セラレヨト因テ左院ヨ

青果状

大蔵省

新訂抄

大藏省

リ領受セリト田谷シ来リ史官ヨリモ来四月
ヨリ集議院月給及ヒ諸費ヲ用度局ヨリ收受
スヘシト来牒セリ

第甲三考

○史官ヨリノ来帖ニ曰編輯寮十等出仕攝忠韶
積年ノ製造各籍二千三十部献納セルニヨリ
金三百圓ヲ賞賜セラレタリ乞フ之ヲ支給セラ
レヨト因テ当寮及ヒ正纂司ヨリ付箋ヲ以テ
諮問シテ曰畑田真幹各籍献納ノ賞賜金七十
五圓ハ向キニ其用度局ヨリ支給セラレ今又
攝忠韶賜金ハ支給ヲ請ハル抑一率兩端ノ所

分ハ如何ナル故ソト

書牒状

大藏省

新訂

大藏省

出納ノ部

壬申四月

第四十四号

兵庫縣ヨリ稟請ス播州太郎大夫村近藤文藏
 戊辰年間調達金ノ賞トシテ三人口下賜ノ命
 アリ故ニ租税米ノ内ヲ以テ毎年支給セリ然
 ニ這般同村ハ飾磨縣管轄ニ命セラレ之ヲ交
 付セリ依テ今年ヨリ同縣ニテ支給ス可シト
 ノ證印セラレンコトヲ乞フト則チ旧證書ト勘
 合シ然後乞フ如ク證印下付ス
 ○諸縣旧證書ノ中管轄ノ替レルカ為ニ證書分
 割ヲ請ハ、旧證書ト勘合シ該縣證印ヲ捺シ

高瀬状

大藏省

新訂

大藏省

之下付シテ可ナリヤト該寮ヨリ本省へ稟候

第^二ノ許可ヲ得タリ

○史官ヨリ来牒シテ曰前月高議セシ塙忠韶賞

賜金ノ件検査寮正算司付箋ノ旨ハ敬承シ又

向キニヤ畑田真幹賞賜ノ金ハ迅速支給ス可

キノ件ニシテ且金額モ多カラサル故ニ之ヲ

支給セルナリ然レモ付箋ノ旨ニ依リ塙忠韶

賞賜金ノ件ハ敢テ銷勾ヲ請フ更ニ又此等ノ

概算ヲ以テ豫メ金額支給セラレヨト依テ之

ニ回答シテ曰来示ノ旨領承セリ然レモ賞賜

金及ヒ手当等百圓以内ノ金額ハ貴官ニテ施

行セラレ百圓以外ハ施行前当省へ下議セラ

レントヲ請フト且云塙忠韶賞賜金三百圓ハ

既ニ傳票モ濟メシト故之ヲ支給セント

出納ノ部

壬申五月

○史官ヨリ前条ノ件ヲ回答シテ曰金百圓内外

ヲ以テ賞典區別ヲ立ルニ至リテハ将来ノ規

則ヲ定ルト故更ニ正院ノ旨ヲ請ハレテ後決

定セラレハ二月中ニ照回セシ柳原少将務使

等四人工賜ル金四百二十圓及ヒ正二位久我

新訂

大藏省

建通等四人工賜レル金六百圓モ共ニ支給セ
ラレヨト

前条ニ依テ正院工稟議シテ曰史官用度局ニ
テ施行セル臨時賞賜金及ヒ手当金等ノ内或
ハ同局ヨリ直ニ之ヲ支給シ或ハ当省ヨリ別
ニ之ヲ支給シ區ニ一定セス故ニ之ヲ当省事
務章程ニ照準シ臨時支給ハ一旦当省工下議
セラレテ後施行アラント欲ス然レ氏如此
ニシテハ迅速ノ際或ハ遅緩期ニ後止ノ憂
アラン故ニ尔来一頂金三百圓以外ハ施行前

ニ下議セラレントテ請フ幸ニ異議ナクンハ
請フ此旨ヲ史管ヘ達セラレヨト又史管工再
牒シテ曰賞金等支給ノ件ハ正院へ稟議セリ
故ニ至当ノ下命アラント且云攝忠韶等三頂
ノ賞賜金ハ之ヲ支給ス可シト

史官来帖ニ曰西京雅樂局本月ノ費用收受ヲ
彼地出張寮へ請ヒシニ本月ヨリハ本省ニテ
票券ヲ以テ交付スルト故票券アラサレハ支
給シ難シト云ヘリ然レ氏實際支障ス乞フ之
ヲ支給セラレヨト因テ回報シテ曰来示ノ件

勅諭

大藏省

ハ前日諸省へ廻達セシカ如ク京撰出張所ノ費用ハ然テ当省本寮ヨリ票券ヲ以テ交付シ出張出納寮於テハ唯其票券ト現金ト兌換ス則チ本月ヨリ一定スル所ナリ故ニ其入費金額当省へ申白セラル可シト

○案工部省會計局ヨリ当寮へ諮議シテ曰長崎市中一般銅貨旧品位ヲ以テ行ハル故ニ同所出張造船所諸色工貨價支給モ亦旧品位ヲ以テセサル得ス仍テ豫メ之ヲ照回ス他日計算簿ヲ解送スルニ及テ請フ答ハル勿レト乃チ千領

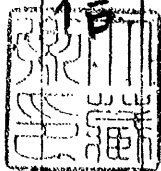
承セリト回報シ長崎縣へ指揮シテ曰銅錢通貨品位改定ノ布令ハ海内一般遵奉ス可キ所ナリ然ニ獨其縣管下今日猶品位ヲ以テ通用セリト抑何事ソ速ニ之ヲ改正ス可シト

検査頭 安藤就高



明治七年二月

大藏卿 大隈重信



大藏省

大藏省